

川口市広報 6月号

「自らの市長就任記事から」

「住み続けたい」という市民の答えを 「市民満足度」にすり替え!

市長が載せた記事は、多くの市民が川口の現状に満足しているかのように描き出していますが…。

市民意識調査の質問は、文字どおり『川口に住み続けたい』かどうかというものでした。ところが、この答えを「市民満足度」とすり替えたのです。

フェアではない…ぞ! 「住み続けたい」の比較

また、「住み続けたい」と答えた市民が、平成7年度と24年度比較で30%余りも増えています。このデータの取り扱いにも疑問です。7年度では『当分の間は住み続けたい』の設問があって、24年度とは違っていますが、無理やり比較しています。しかも、類似の『当分の間は住み続けたい』はカウントしていません。カウントすれば、市長が言う「市民満足度」はダウンし「評価」も逆転することになります。

このように、歪曲した記事が市広報になっていることは大きな問題です。市民の目線でも市政を視ていくためにも、目と耳を大きく広げていくことが大切です。

市長就任にあたって
川口市長 岡村 幸四郎
「市民意識調査」という、3つの大きなプロジェクトを、これからの世代のために着実に進めることが、新たに課せられた重要な使命であると考えています。
市民意識調査での「川口に住み続けたい」という市民満足度は、平成7年度調査の50.6%から、平成24年度調査では82.7%に向上しました。しかし、こうしたご評価に決して慢心することなく、お預かりした貴重な税金を、

市民意識調査			
平成7年度	%	平成24年度	%
ずっと住み続けたい	50.6	ずっと住み続けたい	82.7
当分の間は住み続けたい	38.8	当分の間は住み続けたい	11.1
できれば出ていっていいが住みたい	9.9	できれば出ていっていいが住みたい	11.1

★市長は設問が違っていますが、無理やり比較したのです。(無回答は省略)

市民に安全・安心で便利な 新庁舎・支所をもとめて

川口市と「新庁舎建設にかかわる要望」で懇談します

◇日時 10月3日(木)

PM1時～3時

◇会場 第2庁舎地下会議室

※本庁舎1階ロビー 12時30分に集合ください

※車に乗り希望の方は、会までご連絡ください

どなたでも参加できます。

※支所の窓口で用事が足せなく、

困ったことなどお話しください。

ぜひ、都合つけてご参加ください。



ご案内：ふるさと鳩ヶ谷の会では会員を募集しています。「すみよい・すんでよかった川口市」を市民みんなで作くりましょう。

お願い：2013年会費の納入にご協力ください。(年間一口500円です。)

乗って安心 個人タクシー

蟹 タクシー

携帯 090-5395-5850 川口・道合

(営業時間) 午後 1 時 ~

あなたも年金者組合に加入しませんか。「楽しみ七分、活動三分」をモットーに!

*年金制度の改善を求め活動しています。*誕生会催し
*お得な共済制度・福祉葬祭は喜ばれています。大好評の「助け合い介護サービス」の利用ができます。

鳩ヶ谷支部長 玉井憲二 ☎281-1274